GM株買い増しへ

大株主のトランシンダ 提携交渉促す狙いか

【ニューヨーク＝丸石伸一】米ゼネラル・モーターズ（GM）の大株主である米投資会社トランシンダは28日、GM株を最大1200万株買い増し、発行済み株式の保有比率を現在の9・9％から10％超に引き上げる方針であることを明らかにした。また、GMと日産自動車・仏ルノー連合との提携について「GMの取締役会は提携効果の分析に積極的だと信じ続けている」と指摘した。

トランシンダが同日、米証券取引委員会（SEC）に提出した文書で分かった。同社はGMに日産・ルノーとの提携を促しており、GM側の消極姿勢で難航が伝えられる交渉に圧力をかける狙いがあるとみられる。トランシンダは米著名投資家カーク・カーコリアン氏が率いる投資会社で、GMと日産・ルノーとの提携交渉は同社の提案で始まった。

小売業の売上高 ベスト電器1位

05年度、九州・沖縄

東京商工リサーチ福岡支社が28日発表した05年度の九州・沖縄の小売業売上高は、1位が8年連続でベスト電器だった。ディスカウントストアのトライアルカンパニーが積極的な店舗展開で8位に入った。

売上高が50億円超の企業は前年度より1社多い169社あり、売上高合計は前年度比3・4％増の4兆8763億円。

業態別では、百貨店が18社のうち12社が減収、売上高合計も前年度比0・9％減。スーパーは2・5％増。ホームセンター・ディスカウントストアと専門店は増収が半数を超え伸び率はそれぞれ6・3％、6・1％だった。

九州・沖縄の小売業の売上高上位10社

順位	企業名	売上高
1（1）	ベスト電器（福岡市）	3388（▼2.1）
2（2）	イオン九州（福岡市）	2000（7.3）
3（3）	ナフコ（北九州市）	1901（2.7）
4（4）	サンリブ（北九州市）	1745（4.1）
5（5）	タイヨー（鹿児島市）	1328（▼0.6）
6（6）	サンエー（沖縄県宜野湾市）	1190（4.1）
7（7）	マルショク（大分市）	1061（▼0.4）
8（16）	トライアルカンパニー（福岡市）	1060（46.1）
9（8）	岩田屋（福岡市）	1048（0.0）
10（9）	マルキョウ（福岡県大野城市）	948（3.5）

順位のかっこ内は前年度。売上高は単位・億円、かっこ内は前年度比％、▼はマイナス。トライアルカンパニーは決算月変更のため換算で比較。

情報ファイル

■福銀、病院向け相談サイト開設

福岡銀行は、医療機関が経営相談をしたり、医療過誤などの情報を検索したりできる専用サイトを、医業コンサルタント大手の日本経営（大阪府）と提携して10月2日から自行のウェブサイトに開設する。福岡県内に約4500ある病院、診療所との取引強化につなげたい考え。

■ヴィオロに10日で21万人

福岡・天神に15日開業した商業ビル「VIORO（ヴィオロ）」に、初日から10日間で21万人が来館し、3億7千万円を売り上げた。台風13号の影響を受けたが、客数、売上高ともに当初予想を13％上回った。女性客と連れだった男性客も多かった。

■広報マン育成へ資格制度

企業の広報担当者らでつくる日本パブリックリレーションズ（PR）協会は28日、広報の資格制度を創設すると発表した。不祥事、製品事故への対応やブランド戦略など、広報の重要性が経営を左右するほど増していることから、資格取得を通じて専門能力の高い広報社員の育成を目指す。PR協会によると、公益法人による広報の資格認定制度は日本初。第1回の1次試験は07年9月、08年以降は年2回実施する予定。

城島後楽園 売却の方針

東京ドーム

東京ドーム球場などを運営する東京ドーム（東証1部上場）は28日、貸金業のグレーゾーン（灰色）金利見直しの影響などで経営が悪化していた金融子会社、後楽園ファイナンスを投資ファンドのローン・スターに売却すると発表した。東京ドームは同社売却で追加損失が発生し、同日発表した06年7月中間期の連結当期損失は971億円となった。7月末時点の予想より損失が262億円拡大した。

不採算のリゾート事業は07年4月をメドに売却する。城島後楽園（大分県別府市）など6事業が対象。「事業を発展させ、雇用も維持してくれること」（久代信次・代表取締役専務執行役員）を条件に売却先を選定するとしている。

三井ハイテック 15億円黒字転換

7月中間連結決算

三井ハイテックが28日発表した06年7月中間連結決算は、売上高が前年同期比23・2％増の266億円、当期損益は前年同期の4億円の赤字から15億円の黒字に転換した。原材料価格高騰の影響を受けたが、利益率が高い自動車や通信機器向けICリードフレームの販売が好調だった。

MOX燃料発注 仏アレバに決定

九電プルサーマル

九州電力は28日、玄海原子力発電所（佐賀県玄海町）で予定しているプルサーマル発電で使うMOX燃料（ウランとプルトニウムの混合燃料）の製造を、フランスの原子力大手アレバグループに委託したと発表した。

九電はMOX燃料の設計や品質管理、輸送を三菱重工業に委託。アレバは三菱重工業の設計書をもとに、九電がすでにフランス国内に持ち込んでいる1・1トン分のプルトニウムをMOX燃料に加工する。3社は同日、MOX燃料の供給・加工契約を結んだ。九電は10年度までにプルサーマル発電を始めるとしている。

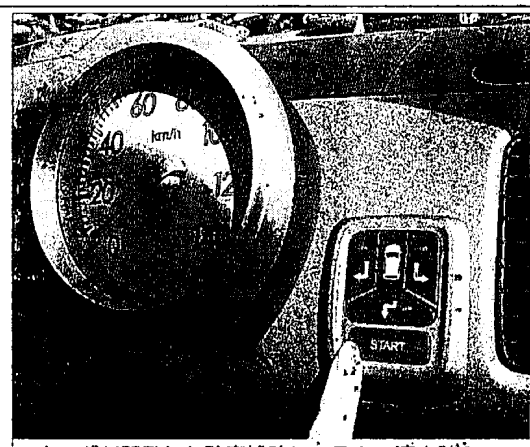
音声ガイド 車庫入れスイスイ

ホンダは28日、縦列駐車や車庫入れをハンドルの自動操作や音声案内で助けるシステムを開発したと発表した。10月5日に部分改良して発売する軽自動車「ライフ」のオプション（追加装備）として売り出す。軽自動車の人気が高まる一方、駐車が苦手で運転を敬遠する人も多いことから、操作を楽にして需要の掘り起こしを図る。

後進して縦列駐車や車庫入れをするには、ハンドルを切り返す前にある程度前進させる必要がある。車幅や標準駐車スペースなどのデータが入力された新システムは、こうした手順を踏まえて車の走行軌跡をはじき、誘導する。

縦列駐車の場合、①駐車する枠の後ろの車の横に停車②操作ボタンを押すとハンドルが自動的に動いて前進③後進を始める位置まで進むと音声案内で停止を求められる④後進開始後は音声がハンドルの切り方やタイミングなどを教える――という具合だ。

価格は税込み5万2500円で、ライフ本体は同94万5千～151万7250円。



ホンダが開発した駐車補助システム。速度計の横のスイッチを押せば、後進しながらの駐車や縦列駐車も誘導してくれる＝東京・元赤坂で

ホンダが開発、来月発売の軽に装備

人事

◇ケーユー（30日）退任 取締役斉藤泰雄

◇東和メックス（10月1日）会長（取締役）村田三郎▽常務（取締役）山口和男

◇名村造船所（10月1日）退任 取締役井関延行 井関氏は執行役員

財務

◇トーホー 株式分割 10月31日 現在の株式1株を2株 発効11月1日

◇パーク24 株式分割 10月31日 現在の株式1株を2株 発効11月1日

決算

【7月期単独】当期純利益・単位百万円、年間配当・円、かっこ内前期、総会（10月）の順

◇SFCG増配 11、535（10、144）300（200＝普通100記念100）27日

訃報

大森 正美さん（おおもり・まさみ＝三井ハイテック常務大森昌勝さんの父）27日死去、91歳。

通夜は29日午後7時、葬儀は30日午後1時から大分県宇佐市上田1014の1の宇佐紫雲閣で。喪主は三男正木さん。自宅は公表していない。

商業手形割引
「お手持ちの手形を現金化いたします」
割引レート・年率 4.0%～12.0%
フリーダイヤル 0120-716-176
インターネットでのお申込み
http://www.nichieisoko.jp
福岡県知事登録（6）第00003号 日本商業資金融協会会員
創業昭和33年 資本金1億3千万円
日栄倉庫株式会社
〒810-0011 福岡市中央区高砂2丁目6番2号ニチエイ高砂ビル2F
TEL.092(522)7161 FAX.092(531)7164